

アセットマネジメント部門

応募事例名

イジョウ

DX戦線に**維情(維持管理情報)**アリ！

～維持管理情報によりストックマネジメントが動き出す！～

応募団体名)管清工業株式会社

応募事例の概要

下水道管路の管理手法としてストックマネジメント(ストマネ)が推奨されています。ストマネに欠かせないのが維持管理情報。

この維持管理情報の有効活用を支援するのが、下水道管路管理システム『Kanpack®』。既存下水道台帳(施設情報)やGIS(地図情報)と簡単に連携し、膨大な管路ストックの劣化予測や調査優先順位付けなどを可能にします。

維持管理情報をうまく活用することで、ビッグデータ解析やAIによる劣化の自動画像判定、IoTによる現場作業効率化など、ストマネが大きく動き出すとともに、台帳の電子化やDXが飛躍的に加速します！



PRポイント

遡ること20年前、ストックマネジメントという言葉が知られる以前から、いち早く維持管理情報の重要性に着目し製品化させた、維持管理に特化したデータベースです。簡単に既存台帳と連携できることが受け入れられ、現在までに約80の自治体に導入されています。



システム開発課 係長
渡部 一春

現場の管路管理を知り尽くした当社の長年の経験を盛り込んだ維持管理専用システムです。データ入力を行う実務担当者様の要望を直接聞きながらシステム開発・改良することを心がけています。